令和６年度の主な取組について

- チーム員約65名が「顔の見える関係づくり」を意識しながら、自治体、経済団体、中核企業等への訪問による意見交換や情報共有、個別支援等の様々な取組を進めている。
- 令和６年度の主な取組は以下のとおり。

自治体、経済団体、中核企業等への訪問

地方創生や産業振興等に関する意見交換や相談対応

1．施策情報等の情報提供・会議等への出席

- 施策に関する定期的な情報提供
- 自治体向け勉強会等の企画・運営・案内
- 地方創生や産業振興等に関する自治体主催の会議・委員会への出席

2．課題解決に向けたマッチングや専門家派遣

各自治体からの相談内容等を踏まえ、必要に応じて

- 複業人材の活用やソリューション提案を行っている会社・団体等とマッチング
- 様々な分野に関する専門家の派遣

3．RESAS (※)出前講座等の実施

- RESAS出前講座を実施
  ・自治体、経済団体
  10回、延べ294名
  ・中学、高校
  9回、延べ1,023名
- 地方創生☆政策アイデアコンテスト2024で2チームに局長賞を授与。地方創生担当大臣賞、優秀賞を各々受賞。

4．チーム員の能力向上・情報連携

- 他省庁施策も含めたチーム員向けの研修の実施
- Teams等を活用し、担当自治体等に関する情報を迅速に共有

(※)地方創生の様々な取組を情報面から支援するために、地域経済分析システム（RESAS：リーサス）を当省と内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局が提供

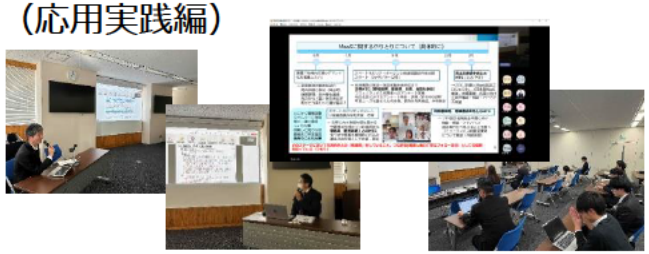
＜参考＞Ｒ６年度の取組事例（①顔の見える関係づくり、人材育成等）

地方創生関係 職員研修

地域連携研修の実施（入門編、応用実践編）

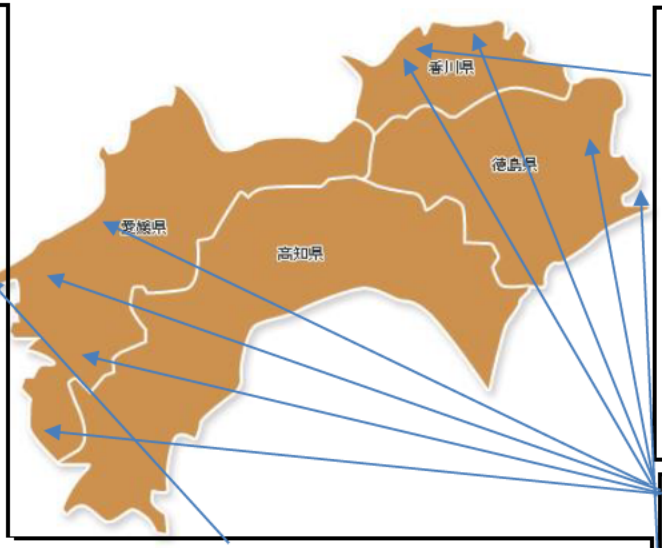
●組織理念、ＭＶＶを踏まえ、支援活動の取組方針や支援例、チーム員の体験談、地域との良好な関係構築に係る手法等のノウハウ移転等を実施。（入門編）

●自治体をはじめ、地域関係者の信頼を得て、地域活性化に寄与する個別支援につなげるための工夫、手法等のノウハウ移転等を実施。（応用実践編）



共創型官民連携研修の開催（講師：徳島県神山町　杼谷課長補佐）

●神山町の共創型官民連携による地域課題解決の取組を紹介する研修会を企画開催。
冒頭、企画したチーム員から支援活動の概要等を分かりやすく紹介。



エコツーリズムを活用した地域活性化勉強会（講師：文教大学　海津教授）

●上勝町を調査訪問する有識者に依頼し、エコツーリズムを通じた地域の宝探しと持続的な発展について、勉強会を実施。

自治体現場から当局役割を見つめ直す研修（講師：新居浜市 原副市長、西条市 越智副市長）

●当局と人事交流を継続している新居浜市、西条市における産業政策の位置づけや政策立案時の観点等と当局に期待することを伺い、地方創生支援に活かす研修を実施。

宇多津町（香川県）

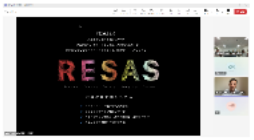
地域連携等に取り組む企業の情報発信

●官民連携による「地方創生」をスローガンに掲げ、自治体や企業との共創活動を進める観光関連企業の活躍する女性職員を取材し、ＷＥＢマガジン「四国びと」にて魅力発信。

松前町（愛媛県）外１０件

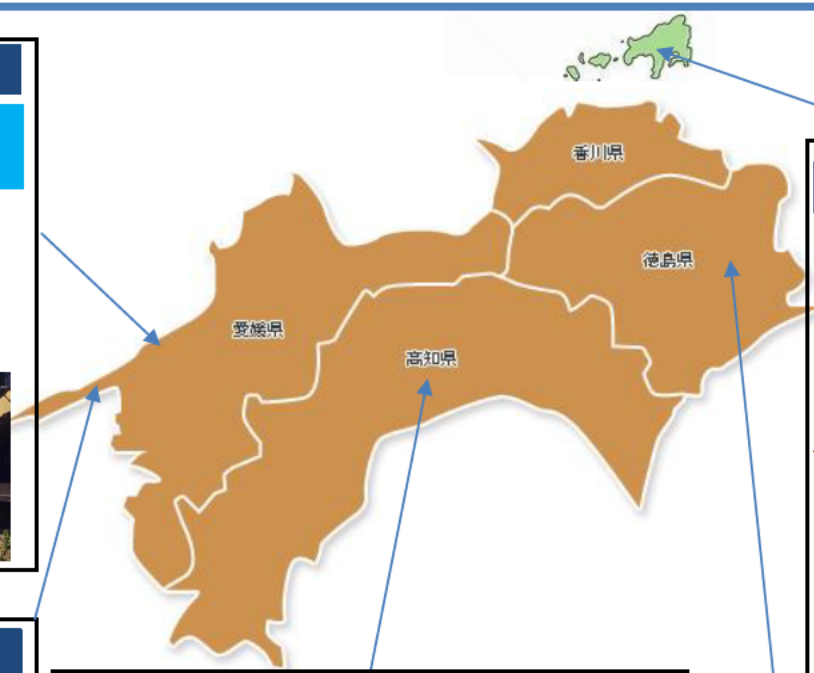
RESASを活用した分析手法の講習や活用等の助言実施等

●地域経済分析推進のため、RESAS出前講座を実施。松前町においては自治体職員と高校生が合同でRESASを活用して課題抽出を行ったほか、徳島県、香川県と連携し、地域の強みや弱み、機会や脅威を分析するSWOT分析を活用したワークショップを実施。



●地方創生☆政策アイデアコンテスト2024で地方創生担当大臣賞、優秀賞を受賞した２チームを局長プレス懇談会の場等を通じて情報発信。

＜参考＞Ｒ６年度の取組事例（②地域資源活用、地域づくり等）



大洲市（愛媛県）

都市再生計画の策定に向けたまちづくり意見交換

●水害から復興する大洲市の市内中心部の都市再生計画の策定に係る意見交換を実施。都市機能の強靭化と併せ地域経済活性化の面からも助言。

小豆島町（香川県）

地域資源（醤油）に係る意見交換

●杉樽を使った伝統的な製法の醤油造りを先代から引き継ぎ、作り手と買い手の『食』を通したより良い関係作りを進めている地域企業を訪問し、取組に係る意見交換を実施。

伊方町（愛媛県）

佐田岬エリアの賑わい創出支援

● ５年度までの検討会で得た知見と、町内事業者のつながりを集積して、しらす漁体験やディキャンプ体験など地域の特性を生かした３０件の体験プランを準備した佐田岬体験博の開催を支援。

●佐田岬半島の特性を活かしたロングトレイルルートの整備に向け、地域住民の主体的な参画を促進するため、地域住民がNPOを設立し主体的に整備を進めている先進事例を伊方町職員、地域DMO、地域住民と共に調査を行うなど、長期的視点に立った伴走支援を実施。

高知県

四国運輸局、高知県との地域資源を活かした観光振興に係る意見交換

●四国運輸局、高知県観光部と関連施策活用、商店街連携、地域資源を活かした観光振興に係る意見交換を実施。

● ７年度には、四国運輸局が高知県、高知市、帯屋町商店街と連携して、クロスリアリティによる情報発信を活用し、外国人旅行者を中心市街地に誘客する実証実験を実施予定。

上勝町（徳島県）

サステナブル商品を展開する企業間マッチング

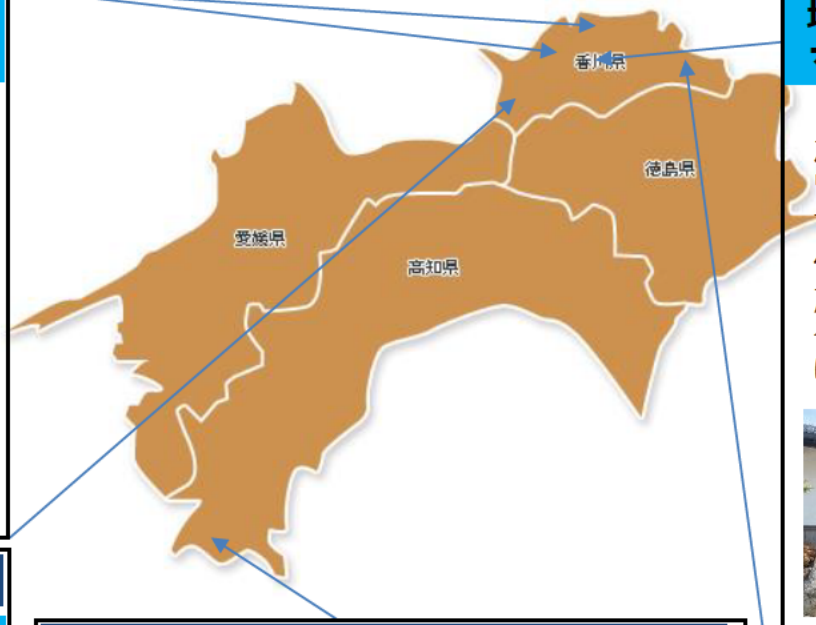
●自治体と併せ、間伐材の繊維を使用した木糸を使った製品を開発した企業を訪問し、意見交換を行うとともにサステナブル繊維製品を製造する企業とのマッチングを支援。
木糸の活用した新たな製品開発の検討開始。

＜参考＞Ｒ６年度の取組事例（②地域資源活用、地域づくり等）

宇多津町（香川県）

農泊プロジェクトに係る意見交換と現地視察

●中国四国農政局、四国運輸局、香川県観光協会、宇多津町、農泊事業者、JTBとで農泊プロジェクトに係る意見交換や現地視察を実施。今後は農泊事業者と綾川町キーパーソンやシェアエコ事業者とのマッチングを予定。



綾川町（香川県）

地域交流拠点(キーパーソン）とのマッチングと連携展開支援

●綾川町に古民家を改修した一棟貸宿が新たにオープンしていることをフィールドワークの中で発見し、経営者にアプローチ。古民家改修ノウハウを持ち地域活性化に係る連携意欲も高いため、接点の無かった町職員に声がけ、意見交換を実施。その後、自転車を活用した誘客・まちづくり全体への議論・事業提案に発展。

観音寺市（香川県）

国の出先機関との道の駅整備・活用等に係る意見交換

●新たに観音寺市に計画中の管内最大規模の道の駅整備・活用効果向上に係る、市と国出先機関（財務局・整備局・運輸局・環境事務所・厚生支局等）合同意見交換会を実施。
合同意見交換は初の試みで各担当との顔の見える関係づくりや調整負担軽減効果面でも有効。

大月町（高知県）

空域を活用した町の活性化を考える会への参画と専門支援人材の紹介支援

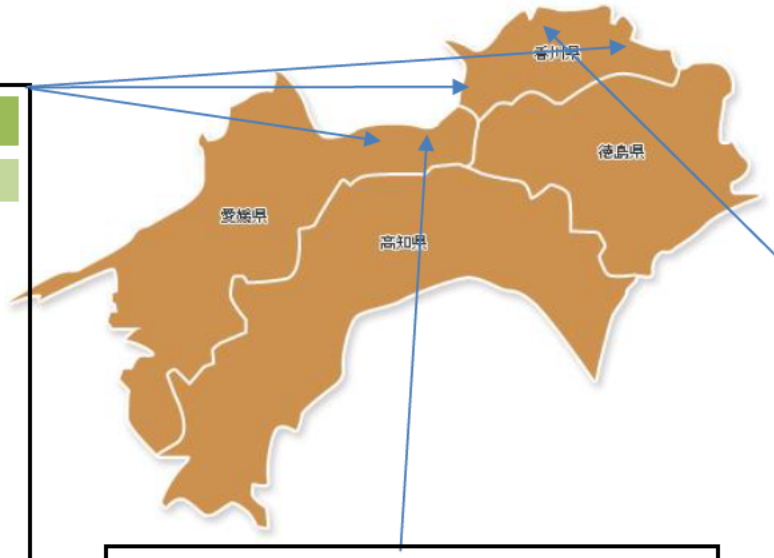
●町内企業や関係団体が構成員となった「空域を活用した町の活性化を考える会」が発足しオブザーバーとして参画。観光庁事業による富裕層向けヘリツアーの実証に連動して、地域資源を活かした新たな商品開発等の勉強会の進め方提案や講師候補者を紹介。

東かがわ市（香川県）

地域金融機関と連携した「白下糖」を活用した商品開発、販路開拓支援

●伝統的製法で作られてきた「白下糖」の製造を事業承継した若手農業者の支援を地域金融機関が行っている情報を把握し、市役所とも意見交換しながら、瀬戸芸期間の新商品販売に向けて、支援継続。

＜参考＞R６年度の取組事例（③自治体等と連携した万博機運醸成）



観音寺市（香川県）外

共創チャレンジへの登録サポート

- 大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、社会課題の解決やSDGsの達成に向けた活動を登録し、地域や自社をPRする「共創チャレンジ」への登録を募集中。
- 地方創生支援チーム員の自治体・企業訪問時での周知や、関心を寄せる個人や企業等の登録をサポート。
- 共創パートナーへの紐付け自治体
  - ・観音寺市
  - ・さぬき市
  - ・新居浜市　　など

四国中央市（愛媛県）

自治体SDGs推進プラットフォームと連携した万博機運醸成

- 四国中央市SDGｓプラットフォームフォームの全体会議へ出席し、共創チャレンジの制度や登録方法等について説明。

坂出市（香川県）

地域連携・SDGsイベント出展による万博機運醸成

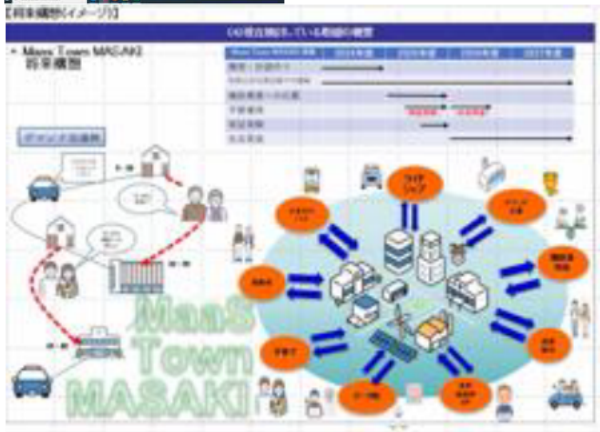
- 本四高速が主催する地域連携SDGｓイベント「せとうち島旅フェス2024」に、産総研四国センター連携のもとブース出展。大阪関西万博のPRや同センターが開発した癒やしロボットパロやミャクミャク等を招聘し、イノベーションや持続可能性の向上等を推進。

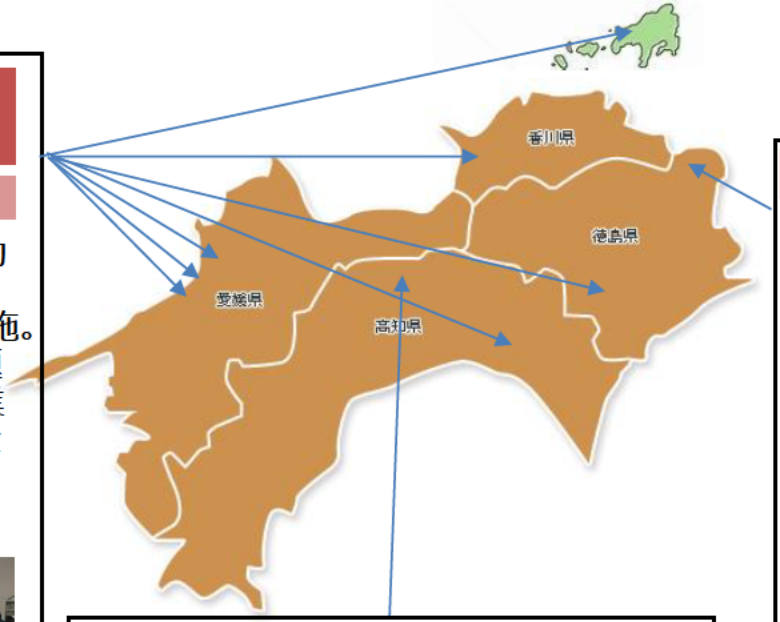
＜参考＞Ｒ６年度の取組事例（④地域交通・スタートアップ等）

スマートモビリティの活用を進める自治体(松前町、高松市外６市町)

地域の移動課題解決のサポート

●担当課とチーム員が連携しMaaSや自動運転実証などスマートモビリティに係る自治体への情報提供や事業伴走支援等を実施。松前町への支援では、地域交通等の課題解決のためスマートモビリティ伴走支援事業への申請サポートを行い採択。専門機関を交え継続的な支援を実施。





大川村（高知県）

データセンター共同視察

●廃鉱坑道利活用でデータ保管機能の検討相談があり、未訪問であったデータセンターの共同視察を提案実施。

鳴門市（徳島県）

スタートアップのまちづくり支援

●域外のスタートアップ企業と地元企業の共創創出やスタートアップ企業誘致等のため、アクセラレーションプログラムイベント参画により連携推進。教育・観光分野のスタートアップ企業が順次登壇する等「四国で一番スタートアップが集まるまち、生まれる町」を目指した取組を継続的にサポート。

＜参考＞Ｒ６年度の取組事例（⑤官民連携・共創支援）

神山町（徳島県）、三豊市（香川県）西条市・大洲市（愛媛県）外

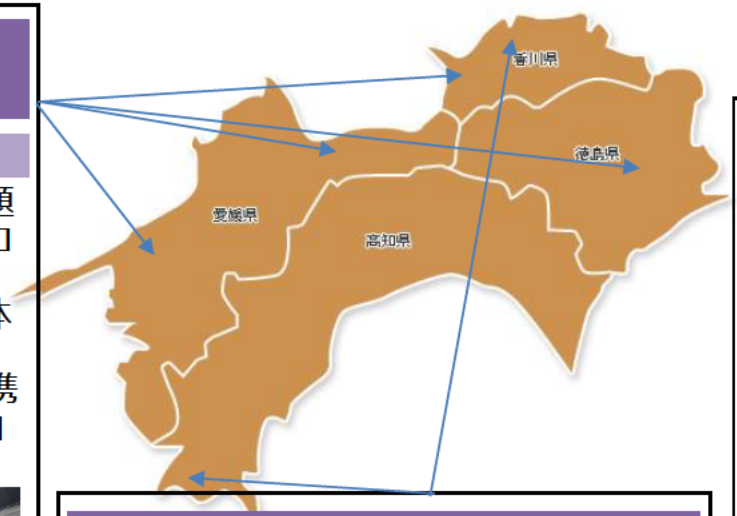
共創型官民連携の「はじまり」に関する調査

- 地方自治体と民間事業者とが、相互に課題やアイデア等を共有し、「共」に課題解決プロジェクトを「創」り上げるパートナーとして連携する官民連携の創生期における地方自治体側に着目した調査を実施。
- 四国地域の地方自治体が共創型官民連携を始めるにあたっての必要な要素や手法を抽出・整理し、成果報告会で共有・議論。

四国地域の地方自治体や関係事業者

シェアリングエコノミーの認知度向上及び導入加速化に関する調査

- 四国地域の課題解決に資すると考えられる、「空間」、「スキル」 に関するシェアリングエコノミーの先進事例調査を行い、官民連携により効果的にシェアリングエコノミーを活用しているポイント等に関する分析等を実施。
- また、導入促進に係る方策を取りまとめ、フォーラムで公表し、四国におけるシェアリングエコノミーの認知度向上等を推進。



地方自治体 × DAISプロジェクト

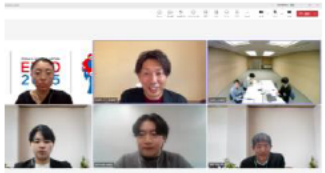
複数企業の混成チームによる地域課題解決

- 四国の中核的な企業が、地域課題解決と人材育成とを目的とした研修として、課題を抱える四国内の自治体に対して、"複数人の企業人混成チーム"がソリューションの提言を行う「DAISプロジェクト」を実施。
- プロジェクト事務局との意見交換を行うとともに、同プロジェクトに関心を持つ管内自治体とのマッチングを支援。
- 2024後期は当局が繋いだ宇多津町（香川県）と大月町（高知県）が実施。2025前期・須崎市、2025後期・丸亀市での開催に向けたマッチング支援も実施。

地方自治体 × Another works(株)

複業人材の活用による地域課題解決

- Another works株式会社は、経験報酬と感情報酬等の自己実現を目的とした「複業」を行う複業人材と地方自治体や民間企業をつなぐマッチングプラットフォームを提供しており課題を抱える自治体とのマッチングを支援。
- 同社では四国内の自治体間で複業人材のシェアリングモデルの構築に向けて事業を進めており、当局からの説明に関心を寄せた大川村（高知県）、松前町（愛媛県）との個別打合せの場をセットし、同席。
- また、四国財務局主催の第1回自治体デジ博でも同事業を紹介。



＜参考＞四国経済産業局の組織理念

- 経済社会の変化や四国の実情に柔軟かつ真摯に向き合い、豊かさや喜び、誇りを実感できる持続可能な社会の実現に向けて取り組みます。

- 経済産業省の政策を四国の皆さまにしっかりと届け、地域課題への対応や未来を切り開くパートナーとして、信頼され、存在価値の高い組織を目指します。

- それらの実現のため、職員は自己研鑽により個の力を高め、多様性を尊重し、共に学び高め合い、実直に責務を全うします。